

ホームページへの掲載		
済	2月下旬	掲載予定

岐阜県立各務原西高等学校

学校長 虫賀 文人
学校住所 各務原市那加東亜町24-1 電話 058-371-0123

- 1 会議の名称 平成29年度 学校評議員会（第2回） 兼 学校関係者評価委員会
- 2 会議の構成
- | | | |
|----|-------|---------------------|
| 委員 | 松尾 恒典 | 十六銀行 各務原支店長 |
| | 小林 茂弘 | 各務原中央ロータリークラブ会長（欠席） |
| | 阿部 芳久 | 地域代表 |
| | 道藤美智代 | 本校元PTA副会長（欠席） |
| | 平井 佳美 | 本校第1回卒業生 |
| | 森 充広 | 本校PTA会長 |
- 学校側
- | | |
|-------|-----------|
| 虫賀 文人 | 校長 |
| 堀 修 | 教頭 |
| 尾関 英明 | 事務長 |
| 土田 修三 | 教務主任 |
| 向井 好美 | 生徒指導主事 |
| 長谷川 博 | 進路指導主事 |
| 高谷 日和 | 特別活動部長 |
| 國居 秀則 | 教務副主任（欠席） |
- 3 会議の目的 今年度の学校運営について、住民や保護者に情報を提供すると共に、幅広く意見や要望を聞き、地域社会からの支援・協力を得て、来年度に向けての提言とする。
- 4 会議の開催 平成30年2月9日（金） 14:30～16:00
各務原西高等学校 校長室
評議員3名、委員1名、学校職員7名出席
- 5 会議の概要
- 授業参観
 - 学校長挨拶
 - 本日の日程説明
 - 学校側説明（教務、生徒指導、進路指導、特別活動について）
 - 評議員からのご提言・ご意見
 - 諸連絡

6 会議内容報告

(1) テーマ 学校側説明（自己評価）

ア 学校長挨拶

(ア) 学校教育のデザイン（カリキュラムマネジメント）について

(イ) 部活動の活動状況について

イ 各担当者から

(ア) 教頭から

a 第1回評議員会における学校評議員の意見に対する対応状況について

- b 学校ホームページ（各西 Today）について
- (イ) 教務部から
 - a 授業改善（アクティブ・ラーニング）の取組・職員研修の充実、生徒への支援や保護者との連携を図ることができた。
 - b 総合的な学習の時間を充実させ、単位制の特色を活かした進路指導を実現していきたい。
- (ウ) 生徒指導部から
 - a 身だしなみ指導、挨拶指導、時間を守る（遅刻指導）指導について目標を達成できている。遅刻指導の成果として交通事故が4件と効果が表れている。スクールカウンセラーによる助言が大いに役立った。
 - b いじめ指導、校内における盗難に関して課題が残った。
- (エ) 進路指導部から
 - a キャリヤ教育に関して、特に2年時の総合学習において『ロジカル・シンキング講座』、『討論・ディベート講座』を実施して指導充実を図ることができた。
 - b 目標意識が低い生徒への指導が課題である。
- (オ) 特別活動部から
 - a 生徒会執行部の提案による目安箱の設置により生徒の意見を反映することができた。生徒主体の生徒会活動、学校行事、部活動、ボランティア活動が活発に実施できた。市長さんとの語る会に参加し、自分たちの意見が市政に反映された。
 - b LHRにおいて活発な意見交換ができるような指導をしていきたい。また、ボランティア活動に参加する生徒に対して、事前指導をしっかり行いたい。

(2) テーマ 評議員からの提言、意見、要望等

- ア 市長さんと語る会は大変いい取組であり、子供たちにとっても、地域、市にとってもよい刺激になるので、ぜひ継続的に参加して意見交換をしていただきたい。
- イ 自己評価については、感覚的な部分があると思われるので、Factorを増やすことによって、数値的に評価できるようにすると良い。
- ウ 盗難に関して外部者の犯行の可能性はないのか？外部者からの可能性があれば、学校の敷地内に入るのは誰でも意外に容易にできるので、玄関など出入り口に防犯カメラを設置することが防止策になるのではないかと。本日もロッカーの上に置いてある私物が気になったが、内部の可能性があるのであれば、自己管理を徹底していただく必要がある。
- エ 服装などの乱れやスカート丈の短い生徒、茶髪の生徒などおらず、身なりがきちんとしていることは非常に良いことだと思う。部活動の登下校時の服装を制服以外も認めるように変更する意見があるようであるが、制服以外を認めることにより“スキ”ができたり、あやふやになって、せっかくきちんとされてきたものが乱れてしまうのではないかと心配である。
- オ アクティブ・ラーニングの取組が進化してきている。来年度はディベートを導入するような授業も見ることができるようになることを期待している。
- カ 市長さんと語る会では、今年度より一步踏み込んで、政治に対してより勉強し、各務原の政治や岐阜県の政治、日本の政治について語り合いができるような生徒が育つと良い。
- キ 気持ちの良い挨拶をすることができることは大変良いことなので継続していただきたい。
- ク 生徒及び保護者等を対象とするアンケートについて
(学校側から、現状を説明)
- ケ 職員の働き方改革について
(学校側から、現状を説明)

7 会議のまとめ

評議員、委員の方には日頃から本校に関心を持っていただき、具体的な質問や意見が多く出された。学校に対する好意的な思いが多く語られ、今までの様々な取組について評価をしていただいた。さらに地元住民や親としての立場から、地域の中での学校の在り方や本校の目指す方向について示唆をいただいた。生徒の姿や学校の取組の評価が校内外で高く評価していただけるよう、今回の貴重なご意見を参考に、今後も改善に向けて粘り強く努力し、生徒のために尽力していきたい。